

# 薬局と病院の入退院時における薬剤情報共有について

2022年6月

水島協同病院 薬剤部

## 1. 対象患者

水島協同病院(以下、病院)で入院又は手術予定の患者かつ、かかりつけ薬局(以下、薬局)との情報共有に同意の得られた患者

※除外・・・検査入院、眼科手術入院等短期入院

## 2. 入退院支援に関連する業務

- ① 薬局から病院へ服用薬剤に関する情報提供(入院時薬剤情報提供書)
- ② 薬局での持参薬の整理
- ③ 病院から薬局へ退院前カンファレンスへの案内(カンファレンスが開催される場合のみ案内させていただきます。)
- ④ 病院から薬局へ入院中の服用薬剤に関する情報提供(退院時薬剤情報提供書)

## 3. 入院支援の流れ

### 【病院側の業務】

- (1)入院前に患者へ薬局との入院情報の共有並びに薬剤情報の共有について同意を得る。
- (2)薬局へ“病院から薬局への入院連絡書”及び“入院時薬剤情報提供書”(ホームページよりダウンロード可能)の用紙を FAX し、対応を依頼する。

[入院時薬剤情報提供書 PDF 版](#)

[入院時薬剤情報提供書 Word 版](#)

### 【薬局側の業務】

- (1)患者に薬局への来局を促し、持参薬の整理を行う。入院日の直前(3日以内)が望ましい。
- (2)整理した持参薬を患者に渡し、入院日に病院へ持参するように指導する。
- (3)服用薬剤に関する情報収集を行い、入院日までに入院時薬剤情報提供書を作成する。入院時薬剤情報提供書は当院薬剤部宛に FAX するか、患者が持参薬と一緒に入院時に病院へ持ち込むよう指導する。
- (4)入院前の中止薬がある場合は中止薬の確認・指導を行う。

## 4. 退院支援の流れ

### 【病院側の業務】

- (1)退院前カンファレンスが開催される場合、参加希望の薬局へ日時の連絡を行う。
- (2)患者の入院中に新規開始および中止となった薬剤について退院時薬剤情報提供書に記載し、薬局へFAXする。

### 【薬局側の業務】

- (1)病院からの退院時薬剤情報提供書をもとに患者のフォローを行う。

## 5. 業務内容の詳細

### 【各書類について】

病院から保険薬局への入院連絡書(連携文書①)

入院時薬剤情報提供書(連携文書②)

退院時薬剤情報提供書(連携文書③)

## 持参薬の整理について

### 倉敷地区における持参薬の整理方法

- 現在使用していない薬は持ち込まないように指導すること
- 薬袋に記載されている薬と異なった薬をいれないようにすること
- 使用している点眼薬、外用薬、注射薬も忘れず準備すること
- 手術や検査のために中止している薬は分かるように区別して持参すること
- 使用期限が切れた薬は持ち込まないよう指導すること

### 〈特記事項〉

持参薬は〇日分に揃えて持ち込むように準備をお願いします。

(ただし、不足分を新たに処方していただく必要はありません)

ご不明な点がございましたら、下記の連絡先までご連絡ください。

お問い合わせ先 水島協同病院 薬剤部

086-444-3211(代表)(内線:180) 平日 8:30~17:00

以上